



ながの介護ユニオンニュース

ながの介護ユニオン

〒381-0034 長野市高田276-8 県労連会館内 TEL 026-223-1683 / FAX 227-1783

E-mail krnkaigo@mx1.avis.ne.jp URL http://w2.avis.ne.jp/~krn/

第15号

発効 2013年11月20日



社会保障改悪プログラム法案の委員会採決強行

衆議院厚生委員会は本日15日、強い反対を押し切って、「プログラム法案」を自公の賛成多数で可決しました。

政府の狙う改革とは「社会保障制度改革推進法」にもとづいて、要支援外し、特養の重度者限定などを始め、「自己責任」を基調とした負担増と給付の抑制（社会保障サービスの後退）です。

貧困と格差がますます深刻化し、介護難民が社会問題となるなかでの制度改悪は許されません。

プログラム法案

正式名称：「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律案」

介護、医療など社会保障制度改革の内容より先に工程（プログラム）だけを決める法律。

福祉切り捨ては許さない

全国各地で反発の声

だれもが安心の介護保険を求める県民大集会

長野県民医連の呼びかけ幅広い組織、団体で実行委員会を作り準備してきました。11月2日（月）開かれ、介護従事者、介護者家族など500名を超える参加者で成功しました。基調講演では、社会保障審議会介護保険部会の勝田登志子さん（認知症の人と家族の会副代表）「軽度者はずし」「軽度者の特養入所制限」「負担増」など審議会での議論の内容が報告されました。



介護に働く仲間の全国学習交流会

4日に行われた集会とデモには昨年を大幅に上回る240名が参加。

翌5日には厚生省交渉を行い、介護労働者の処遇改善を求める要望書を提出し、「報酬改定のたびに給料が減る」「ここ2年の間に14人中11人が辞めた」など現場の実態を直接国に届けました。



今後の取り組み・日程

- ・12/10（火）執行委員会
19:30～ @県労連
- ・12/14（土）県労連春闘学習会
10:00～@バスターミナル会館
講師：ブラック企業問題に取り組むNPO法人代表 今野晴貴 氏
終了後に忘年会を行います。
- ・12/22（日）バタコン
(県労連青年部主催の合コン)
17:00～19:00
@長野市「居酒屋あぼんど」
男性は現在キャンセル待ちです。



ながの介護ユニオン
FACEBOOKページ

<http://www.facebook.com/krnkaigo>